

1 単元 私たちの暮らしと経済「企業を通して経済を考えよう」

2 単元の目標

- (1) 企業の生産活動、金融などに対する関心を高め、意欲的に追究し、とらえようとする。  
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- (2) 企業の経済活動に関わるさまざまな事象から課題を見出し、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。  
(社会的な思考・判断・表現)
- (3) グラフ、表、写真から有用な情報を適切に選択して、現代の生産や金融などについての動きを読み取ったり図表などにまとめたりすることができる。  
(資料活用の技能)
- (4) 現代の生産や金融などのしくみやはたらきを理解し、その知識を身に付けることができる。  
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領第2章第2部社会〔公民的分野〕2 内容(2) 私たちと経済 ア 市場の働きと経済を受けて設定したものであり、国民の生活を経済という観点から考えさせることを通して、種々の経済活動の意義について理解させることをねらいとしている。日本経済は複雑化・グローバル化し、パソコンや携帯電話が一般家庭に普及するとともに、光通信の開発など通信技術もめまぐるしく進歩した。物流面でも、インターネットを介した通信販売や宅配便による配送、クレジットカードによる支払いなどが普及することにより、国民の消費生活も大きく変化している。また、21世紀は地球規模での環境悪化、人口や食糧問題の深刻化など多くの困難な課題があり、日本国内でも少子高齢化、財政悪化の進行など深刻な課題を抱えている。そこで本単元では、これからの社会を生きる生徒が、消費、流通、生産、市場経済、金融という基本的な経済活動を身近な問題として取り上げ、経営者や消費者の立場から多面的・多角的に考えることにより、経済活動は私たちの社会生活にあらゆる面で密接なかわりをもっていることを捉えさせたい。

(2) 生徒観

生徒の実態については、非公開とする。

(3) 指導観

本単元を指導するに当たっては、これからの社会を生きる生徒が、消費・流通・生産・市場経済・金融という基本的な経済活動の抽象的な概念を具体的な課題として取り上げ、経済活動に興味・関心をもちながら追究することが必要であるとする。そのためには、課題を身近な問題としてとらえることが必要である。生徒にとって馴染みのある企業の経済活動を事例に掲げるなど教材化の工夫を試み、小集団での話し合いを通して個々の考えを深めさせるとともに、他者のいろいろな考えや気付きに触れさせる場を設けていく。本時は利潤拡大について、KJ 法的手法を活用したワークショップ型学習を行う。集団の中で、生徒が自分の考えをまとめるとともに他者の考えを吸収することができ、学び合いにより、多様な角度や視点から考える力が育ち、自分の考えを書いたり自分の考えを具体的に・論理的に説明したりする力が向上すると考える。このような指導により、単元全体を通して現実の経済に対する関心を一層高めるとともに、身近で具体的な事例を取り上げて学習を展開しながら、経済についての見方や考え方の基礎を養っていききたい。

4 主な言語活動

- (1) 受信・分析：各資料から、必要な情報を取り出し、適切に読み取る。
- (2) まとめ：資料から読み取ったことや、本時で理解したことを自分の言葉で表現する。
- (3) 相互発信：課題に対しての自分の考えをもとに、理由・根拠を示しながら少人数での話し合い活動を行う。

5 学習計画 (12 時間取り扱い)

時	学習内容	評価規準
1	私たちと企業	私たちの暮らしに必要なモノやサービスを生産している企業に活動に関心をもつことができる。(関)
2	企業の種類と目的 <本時>	私企業の様々な取組は、利潤を大きくするための工夫であることを身近な事象を通して考え、表現することができる。(思)
3	株式会社のしくみ	法人企業には株式会社が多い理由を、株式会社のしくみと特色から理解することができる。(知)
4	企業競争の役割	企業の健全な競争がそなわれた場合、消費者にどのような影響があるかを考えることができる。(思)
5	流通の役割	流通のしくみと役割を考え、生産・流通の分業によって商品が消費者に届けられることを理解する。(知)

6	金融のしくみとはたらき	金融機関と家計，企業との関係を図で表現する。(技)
7	日本銀行の役割と金融の課題	日本銀行の中央銀行としての役割と金融政策を理解し，その知識を身につけている。(知)
8	景気変動のしくみ	景気変動と失業率の関係をグラフから読み取る。(技)
9	グローバル化と日本経済	経済のグローバル化の影響を多面的・多角的に考えることができる。(思)
10	働きやすい職場をつくるために	社員募集の広告などを見て，労働条件について進んで考えようとする。(関)
11	労働をめぐる問題	女性が働きやすい環境をつくるための法律について理解することができる。(知)
12	企業の社会的責任	企業が担う社会的責任について，多面的・多角的に考えることができる。(思)

## 6 本時の学習

### (1) 目標

私企業の様々な取組は，利潤を大きくするための工夫であることを身近な事象を通して考え，表現することができる。  
(思考・判断・表現)

### (2) 準備・資料

①広告資料 ②プロジェクター ③パソコン ④付箋 ⑤模造紙

### (3) 展開

学習内容・活動	指導上の留意点・評価
---------	------------

<p>本時の課題につながる活動を行う。</p> <p>○企業（私企業・公企業）を理解する。</p> <p>○企業に必要なものを考える。 （土地・店・工場・機械・原材料・資金・労働力・技術・輸送手段など）</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私企業は利潤を大きくするためにどのような工夫をしているだろう。</p> </div> <p>3 利潤拡大の工夫について考える。</p> <p>○KJ 法的手法を用いる。</p> <p>○4人グループで活動する。 ＜売り上げ向上策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・値段 ・品質 ・立地条件</li> <li>・サービス ・店の雰囲気</li> <li>・宣伝や広告 ・商品開発</li> <li>・安全性 など</li> </ul> <p>＜費用削減策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 ・エネルギー費</li> <li>・通信費 ・宣伝広告費</li> <li>・安価な場所、賃料</li> <li>・原材料費（外国製） など</li> </ul> <p>4 課題について学級全体で話し合う。</p> <p>○グループの代表者が、話し合った内容について発表する。</p> <p>○各班の模造紙を比較し、売り上げ向上や費用削減の考えを理解する。</p> <p>5 本時のまとめをする。</p> <p>○自分の言葉でまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>私企業は利潤を大きくするために、売り上げ向上や費用削減のための工夫をしている。</p> </div>	<p>○ICTで資料を拡大提示して、企業には私企業・公企業があることを説明する。</p> <p>○企業が生産活動をするにあたり、必要なものについて二人組で話し合うよう指示する。</p> <p>○企業に必要なものを全体で確認するために、身近な外食産業の写真資料を提示し、意欲の向上を図る。</p> <p>○私企業は、利潤を得ることを目的に活動していることを説明する。</p> <p>○利潤拡大の工夫について考察することが、本時の課題であることを伝える。</p> <p>○大子町のスーパーのちらしを資料として配付することで、学習課題を身近に感じさせる。</p> <p>○具体的な企業を想定して課題解決ができるよう、複数の企業を写真資料で紹介し、1社を選択して考えていくよう指示する。</p> <p>○学習形態は、4人編成の「コの字型」とする。</p> <p>○個人作業として、付箋に1項目ずつ利潤拡大の工夫を文で書くよう指示する。</p> <p>○机間指導しながら記入状況を観察し、書くことが困難な生徒には、具体的な商品から売るための工夫、作るための工夫について助言する。</p> <p>○自分が書いた内容について根拠を示しながら交代で読み上げていき、他の人と同じ内容の付箋をグルーピングしていくように説明する。</p> <p>○話し合いにより、関連性のあるグループにタイトルをつけ、優先する項目を五つに絞るよう指示する。</p> <p>○代表者が利潤拡大の工夫について発表する際には、各班の模造紙を黒板に掲示し、自分たちの班の項目と比較しながら聞くことができる場を設定する。</p> <p>○出てきた考えに対し、全体で質問や追記を行い、考えを深めさせる。</p> <p>○各班の模造紙から、利潤を得ることは売り上げを伸ばすことと費用を抑えることが大切であることを引き出したい。</p> <p>○利潤のしくみ（売り上げ－費用＝利潤）について説明する。</p> <p>○視聴覚教材で、利潤拡大のための工夫を整理する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>身近な事象を通して、私企業の売り上げ向上や費用削減のための取組は、利潤を大きくするための工夫であることを考え、表現することができる。 （社会的な思考・判断・表現）（観察・付箋）</p> </div> <p>○身近な企業が利潤拡大のために取り組んでいる事例を写真資料で提示する。</p> <p>○まとめの記入では、書き出しを提示することで、自分の言葉で書けるよう支援する。</p> <p>○数人を意図的に指名し、まとめたことを発表させる。</p>
--	---